

## 看護部のトピックス

### ・・・新入職の仲間を迎えました・・・

平成23年度 善衆会病院看護部 新入職者オリエンテーションを行いました。  
病院全体の新入職者に行われる、合同オリエンテーションは4月1日・4日の2日間でした。  
2日目には問題解決技法のひとつである「Uの木発想法」でグループワークを行いました。

参考文献：宇井美智子著 多目的に活用できる問題解決の新手法 Uの木発想法  
日本能率協会マネジメントセンター 出版

テーマは「患者に喜ばれる医療をするために自分は何をするのか」  
〇〇をするために△△を××する とテーマにそってひとり10枚のリーフ（葉）に書き込みます。それをグループでカテゴリー分けし自分たちは患者が喜ぶケアのために何をすべきなのかを共通認識していくためのワークです。

3グループに分かれ、楽しみながら活発な意見交換が行われました。  
最終的にカテゴリーとして抽出されたものの代表をいくつか紹介します。

「ケア」・・・患者の日常生活が快適であるようにケアを行う。  
快適に過ごしていただくため 清潔援助を丁寧にする。

「接遇」・・・気持ちよく入院生活を送ってもらうために笑顔で接する。  
患者さんに満足していただくために誠意をもって接する。

「コミュニケーション」・・・患者に喜ばれるために話を傾聴する。  
不安を軽減するために声をかける。  
その人を知るためにコミュニケーションをとる。

「事故防止」・・・安全な看護をするために勉強をして臨む。  
安全な生活を送ってもらえるように感染予防をしっかり行う。  
医療事故を起こさないように、自己の健康管理に気をつける。

その他「自己の成長」「ケアの充実」「理解」「プライバシー」「笑顔」「観察」などのカテゴリーが抽出されました。

新人たちは基礎教育を終えて初めて職業に就いた者、社会人経験のある者と様々ですが、看護職として「人を理解し尊敬し温かい心で接する」ことが大切であると全員が分かっているな！という手ごたえを感じた研修でした。それはまさに看護部の理念であり、ナース達ひとりひとりが大切にしているものだからです。

頼もしい仲間を迎え、これから共に成長していけることを嬉しく思いました。

4月5日～8日は先輩ナースを講師に迎え 基礎看護技術演習を行いました。  
内容は以下の通りです。

	8:30～12:00	13:30～17:00
1日目 4/5	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆感染予防技術 スタンダードプリコーションの実際 無菌操作の実際</li> <li>◆呼吸を整える援助技術 酸素吸入療法 吸引方法 (気管内・口腔内・鼻腔内)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆体位移動技術 体位交換 車椅子へのトランスファー ストレッチャーへの移動</li> </ul>
2日目 4/6	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆静脈血採血 準備と検体の取り扱い方</li> <li>◆静脈内注射</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆清潔・衣生活援助技術 口腔ケア 入浴介助 全身清拭 陰部洗浄・オムツ交換</li> </ul>
3日目 4/7	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆手術室見学</li> </ul>	
4日目 4/8	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆血糖値測定</li> <li>◆注射方法 皮下・皮内・筋肉内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆食事援助技術 食事介助 *臥位患者・嚥下障害患者など 経管栄養法</li> <li>◆排泄援助技術 自然排尿・排便介助 導尿・浣腸</li> </ul>

入職から2週間は以上のような研修を行い、3週間目から配属部署に勤務しています。  
入職後1年間は主にプリセプターシップに基づくOJT（現場での教育）で、教育を行います。  
1か月後・3ヶ月後・半年後・9か月後・1年後には、看護部の教育担当者とプリセプター、実習指導者などを交え、各段階ごとにテーマを決めてフォローアップ研修を行います。  
同じプログラムで卒後教育を行っても、個々人で進度や達成度は異なってきます。時にはうまくいかず足踏みをすることもあるでしょう。  
フォローアップ研修を行う意味は、新人たちに「自分一人ではないんだ」という意識をもって進んでほしいこと、痛みや喜びを仲間たちや先輩たちと共有しながら、共に成長していくことを願っているところにあります。